

文部科学省委託事業

令和6年度「地方やデジタル分野における専修学校理系転換等推進事業」

『地域中小企業と連携によるIT担当者育成・採用促進モデル開発と普及推進事業』

高校生地域中小企業説明会実施および アンケート集計報告書

学校法人 YIC 学院

目次

1. 事業の目的 … P3
2. アンケート調査の趣旨・目的 … P3
3. 高校生地域中小企業説明会… P4～P10
4. 高校生地域中小企業説明（Web版）とアンケート結果… P11～P19
5. 講評… P20～P23

1. 事業の目的

IT 関連製品・サービスを提供する IT ベンダーやユーザ企業の情報システム部門で活躍する IT 人材が 2030 年には 45 万人不足するとの試算がある中、働き盛りの若者人口が少ない地方都市では、コロナ禍後の経済活動活発化に伴い人材不足が深刻化している。産業活性化・人口減少対策として、魅力ある働き先としての企業誘致に力を入れるため、誘致企業にとって大きな魅力となる人材採用・育成のための地域密着型職業教育機関との連携は不可欠である。

本事業では、以上のような地域ニーズに応えるため、中小企業で働くために必要とされる「汎用的かつ多様な能力・スキルを強みとし、協働的な働き方で ICT 技術を駆使して積極的に課題解決に取り組める人材」を育成することを目指す。

2. 高校生地域中小企業説明会実施およびアンケート集計の趣旨・目的

- 1、地域中小企業の魅力を高校生に伝え、地域就職への関心を高める
- 2、地域中小企業と高校生の相互理解を促進し就職するための社会人基礎力向上への意欲を高める

この2点を目的として、参加企業は中小企業、参加者は地域高校生を対象として説明会を企画し運営する。

同時に、地域の高校生、専門学校生等地域の企業へ就職をする対象層へアンケート実施する事により、本事業に反映させる。

3. 高校生地域中小企業説明会

(1) 説明会概要 と告知状況

実施日	令和7年1月31日
参加企業名	参加企業8社 1 国際貿易株式会社 2 株式会社ナカノ 3 株式会社ホンダカーズ光東 4 大村印刷株式会社 5 株式会社田村ビルズグループ 6 キチナングループ株式会社 7 株式会社中冷山口 ※オンデマンド参加 8 株式会社森國工務店 ※オンデマンド参加
参加高校生数	参加高校生数1名 (資料配布数970枚)
高校告知	案内チラシ配布と案内高校 29校 松風館 50部 野田学園 200部 誠英 200部 以下各20部 (クラス数+掲示・配布用) 高川学園 防府西 防府商高 防府 山口県鴻城 山口 山口中央 山口農業 中村女子 西京 萩光塩 萩商工 萩 長門高等学校 大津緑洋高等学校日置校舎 大津緑洋高等学校大津校舎 大津緑洋高等学校水産校舎 ネムハイスクール山口校 精華学園高校 成進 美祢青嶺 厚狭 田部

	山口農業西市分校 立修館 サビエル
実施アンケート	Webによるアンケート

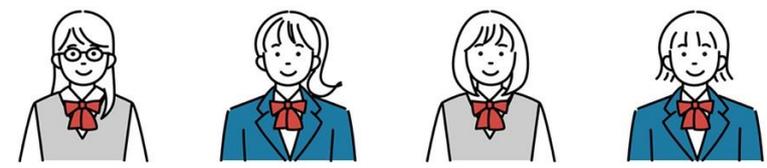
(2) 参加者募集チラシ

●A4 サイズ（片面カラー）1000 枚制作

（ポスター：A2 サイズ片面カラー 同デザインで 200 枚制作）

↑可能性は無限大↑

高校生地域中小企業説明会




開催日時

1/31 15:30
2025 金 18:00

※受付案内開始は15:00～

会場

YIC情報ビジネス専門学校
2号館 21～24教室

(山口市小郡黄金町2番24号)

参加申込 事前申し込み不要！飛び込み参加大歓迎！服装自由！

山口県の魅力ある中小企業が集合!!

地域から日本を元気にする原動力!地域中小企業を知って
自分のスキルや経験が活かせる未来を考えてみよう

コレ知ってた? 日本の全企業の99.7%が中小企業 日本の労働人口の7割を占めているのは中小企業です!
(出所)2024年版の中小企業白書

- ✔ 仕事の体験談を聞いて、自分の社会人基礎力のUPにつなげよう!
- ✔ 大人たちの話を聞いて、自分だけのキャリアプランを作ろう!

お問合せ先

学校法人YIC学院

〒754-0021 山口市小郡黄金町2番24号 YIC Studio
☎ 083-976-8355 🌐 <https://www.yic.ac.jp/>

【事業名】

文科省委託事業
令和6年度「地方やデジタル分野における専修学校理系転換等推進事業」
地域中小企業と連携によるIT担当者育成・採用促進モデル開発と普及推進事業

【実施目的】

1、地域中小企業の魅力を高校生に伝え、地域就職への関心を高める
2、地域中小企業と高校生の相互理解を促進し就職するための社会人基礎力向上への意欲を高める

(3) 当日案内チラシ

●A4 サイズ（両面カラー）100 枚制作

山口県の魅力ある中小企業が集合!!

地域から日本を元気にする原動力! 地域中小企業を知って自分のスキルや経験が活かせる未来を考えてみよう

高校生地域中小企業説明会

↑可能性は無限大↑




開催日時

1/31

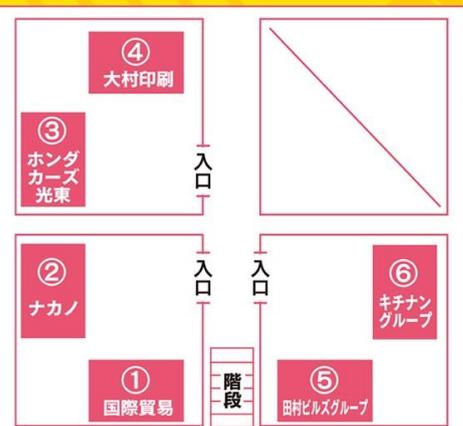
15:30
金 18:00

※受付案内開始は15:00~

開催日時

**YIC情報ビジネス専門学校
2号館 21~24教室**

会場案内図



⑦中冷山口 ⑧森國工務店は、1F学生ホールにて
企業案内動画の上映を行います。

出展企業

- ① 国際貿易株式会社
- ② 株式会社ナカノ
- ③ 株式会社ホンダカーズ光東
- ④ 大村印刷株式会社
- ⑤ 株式会社田村ビルズグループ
- ⑥ キチナングループ株式会社
- ⑦ 株式会社中冷山口 ※オンデマンド参加
- ⑧ 株式会社森國工務店 ※オンデマンド参加

参加高校生の皆さんへ
アンケートのお願い

イベントに参加後
右の二次元コードから
アンケートにお答えのうえ
お帰りください。



お問い合わせ先

学校法人YIC学院

〒754-0021 山口市小郡黄金町2番24号 YIC Studio

☎ 083-976-8355 <https://www.yic.ac.jp/>

【事業名】

文科省委託事業

令和6年度「地方やデジタル分野における専修学校理系転換等推進事業」

地域中小企業と連携によるIT担当者育成・採用促進モデル開発と普及推進事業

【実施目的】

1. 地域中小企業の魅力を高校生に伝え、地域就職への関心を高める

2. 地域中小企業と高校生の相互理解を促進し就職するための社会人基礎力向上への意欲を高める

出展企業の紹介

対面参加企業 [6社]

1 国際貿易株式会社

「人の豊かな人生実現に貢献する」自分自身を含めた仲間やお客様の「もの」と「心」の豊かさに貢献したいと思う方や、あきらめない強い意志と新しいことにも積極的に挑戦するチャレンジ精神のある方とともに働きたいと思っています。

- 事業内容
- NTTドコモ代理店事業 (ドコモショップ等の運営)
 - 女性専用フィットネスクラブ「カーブス」代理店事業など

2 株式会社ナカノ

男女ともに活躍できる「やまぐち男女共同参画推進事業者」や「やまぐち健康経営企業」などの認定企業です！

- 事業内容
- 土木事業
 - プラントメンテナンス(工場内設備の整備・清掃)
 - 特定運輸業 ●産業廃棄物処理業
 - 工作物の解体 他

3 株式会社ホンダカーズ光東

「ディーラーの枠にとらわれない自由な社風、カフェやラボも併設し、地域の皆様とともに」

- 事業内容
- ホンダ車(新車・中古車)
 - 電動車いすの販売
 - 車検・点検・修理等
 - メンテナンス全般
 - レンタカーの貸出し
 - 損害保険・生命保険取扱代理業

4 大村印刷株式会社

大村印刷では、お客様の課題解決と一緒に取り組める仲間を募集しています！

- 事業内容
- 印刷 ●製本 ●企画 ●デザイン
 - 制作 ●撮影(ドローン撮影含む)
 - 販促支援 ●ウェブ関連事業
 - アプリ開発 ●デジタルサイネージ
 - ペーパークラフト
 - 商品開発など

5 株式会社田村ビルズグループ

「どこで」ではなく「誰と」働くのか。皆さんの就職活動にぜひ、この視点を加えてください。

- 事業内容
- 不動産売買仲介
 - 新築事業販売(注文住宅、規格住宅)
 - 空き家再生(買取再販) ●住宅リフォーム
 - リノベーション ●賃貸仲介・管理
 - 投資用アパート販売 ●資産コンサルティング
 - 不動産テック ●不動産ファンド
 - 廃棄物処理・リサイクル ●カフェ&バー

6 キチナグループ株式会社

宇部市、山陽小野田市、周南市を中心に運送業、倉庫業、機械・電気・車両のメンテナンス業、製造請負業と幅広く活動中。まだやりたい仕事が見つからない人はぜひお話をしてみませんか？

- 事業内容
- 西日本、関西を中心にロジスティクスサービスを展開物を運ぶだけではなく、輸送、保管、生産管理、製造請負、プラント工事、調達まで幅広く、お客様の事業成長を支援しています

オンデマンド参加企業 [2社]

1F学生ホールにて、企業案内動画の上映を行います。

7 株式会社中冷山口

当社では、「石にかじりついて」この会社で成し遂げたいという強い意志を持つ方を求めています。困難があっても諦めず、熱意を持って取り組む姿勢が重要です。

- 事業内容
- 冷凍冷蔵設備及び空調設備の販売及び工事
 - それに伴う保守、メンテ

8 株式会社森國工務店

「お客様の声を聞く力」地域No.1をめざしています。新築・リノベーション・小さな工事まで地域で迅速に対応します。

- 事業内容
- 新築
 - リノベーション

(4) 説明会の様子



会場入口



田村ビルズグループブース



キチナングループブース



ホンダカーズ光東ブース



大村印刷ブース(右側)

(5) アンケート項目と結果

- ①関心度：8社中4社の説明を聞いた（50%）
- ②職種認知度 -（実施なし）
- ③就職に対する不安：まだ具体的にわからない
- ④就職をしたい時期-（実施なし）
- ⑤相談者-（実施なし）
- ⑥就職の際の決め手（場所、親、賃金、休日数、福利厚生、その他） -（実施なし）
- ⑤説明会を終えて自分が身につけたいスキル：社会人マナー

4. 高校生地域中小企業説明（Web版）とアンケート結果

(1) アンケート実施概要

説明会参加者が1名であったため、調査をカリキュラム開発に活かすため委員の了承を得て、追加で入学予定者の高校生 178 名に地元中小企業の認知度・関心度や採用 HP サイトの魅力について Web アンケート調査を行った。

地域から日本を元気にする原動力！地域中小企業を知って自分のスキルや経験が活かせる未来を考えてみよう

地域中小企業採用サイト魅力発見アンケート

回答期間

2/14

23:59まで

アンケートのお願い

各社採用サイトを見たあとに
右の二次元コードから
アンケートにお答え
ください！

出展企業の紹介

1 国際貿易株式会社

「人の豊かな人生実現に貢献する」・自分自身を含めた仲間やお客様の「もめ」に「心」の置きかえに貢献したいと思う方々、あきらめまい強い意志と新しいことにも積極的に挑戦するチャレンジ精神のある方々ともに関わりたいと思っています。

事業内容

- NTTPコマ代理店事業 (Fコマショップ等の運営)
- 女性専用フィットネスクラブ「カブス」代理店事業など

魅力発見！

2 株式会社ナカノ

男女ともに活躍できる「りまち男女共同参画推進事業者」及び「りまち健康経営企業」などの認定企業です！

事業内容

- 土木工事業
- プリントメンテナンス (工場内設備の整備・清掃)
- 特定清掃業 ●企業廃棄物処理業
- 工作物の解体 他

魅力発見！

3 株式会社ホンダカース光東

「ディーラーの枠にとらわれない自由な社員、カフェラボも併設し、地域の皆様とともに。」

事業内容

- レンタ車(新車・中古車) ●自動車いすの販売
- 車検・点検・修理等 ●メンテナンス全般
- レンタカー貸出し ●貸付仲介・管理
- 損害保険、生命保険取扱代理業

魅力発見！

4 大村印刷株式会社

大村印刷では、お客様の課題解決に一緒に取り組める仲間を募集しています！

事業内容

- 印刷 ●製本 ●企画 ●デザイン
- アガ開発 ●撮影(テレビ・撮影含む)
- 郵便支援 ●ウェブ関連事業
- アプリ開発 ●デジタルライネージ
- ペーパークラフト ●商品開発など

魅力発見！

5 株式会社田村ビルズグループ

『とこで』ではな『誰と』働くか。皆さんの就業活動にぜひ、この視点を加えてください。

事業内容

- 不動産売買仲介
- 新築事業販売(注文住宅、規格住宅)
- 空き家再生(賃貸再販) ●住宅リフォーム
- リノベーション ●賃貸仲介・管理
- 投資用アパート販売 ●資産エンガルフイング
- 不動産ショップ ●不動産ファンド
- 商業物産管理・ライバル ●カフェ

魅力発見！

6 キチナングループ株式会社

宇部市、山陽小野田市、周南市を中心に運送業、倉庫業、機械・電気・車両のメンテナンス業、製造業と幅広く活動中。まだやりたい仕事が見つからない人はぜひお話をしてみてください！

事業内容

- 運送業 ●倉庫業
- 請負運送業 ●機械整備業
- 電気工事業 ●卸売業
- 自動車整備業

魅力発見！

7 株式会社中冷山口

当社では、「石にかぶりついても」この会社で成長したいという強い意思を持つ方を求めています。困難があっても諦めず、熱意を持って取り組む姿勢が重要です。

事業内容

- 冷凍冷蔵設備 ●空調設備
- 厨房設備等の企画 ●設計
- 施工に伴う保守 ●メンテナンス対応

魅力発見！

8 株式会社森園工務店

「お客様の声を聞く力」地域No.1をめざしています。新築・リノベーション・小さな工事まで地域で迅速に対応します。

事業内容

- 新築
- リノベーション

魅力発見！

お問い合わせ先 学校法人YIC学院

〒754-0021 山口市小郡黄金町2番2号 YIC Studio

083-976-8355 <https://www.yic.ac.jp/>

【事業名】 文科省委託事業
令和6年度「地方やデジタル分野における専修学校理系転換等推進事業」
地域中小企業と連携によるIT担当育成・採用促進モデル開発と普及推進事業

【実施目的】 1. 地域中小企業の魅力を高校生に伝え、地域経済への関心を高めること
2. 地域中小企業・高校の相互理解を促進し、就職先としての企業イメージを高めること

11

(2) アンケート実施対象者と回答数

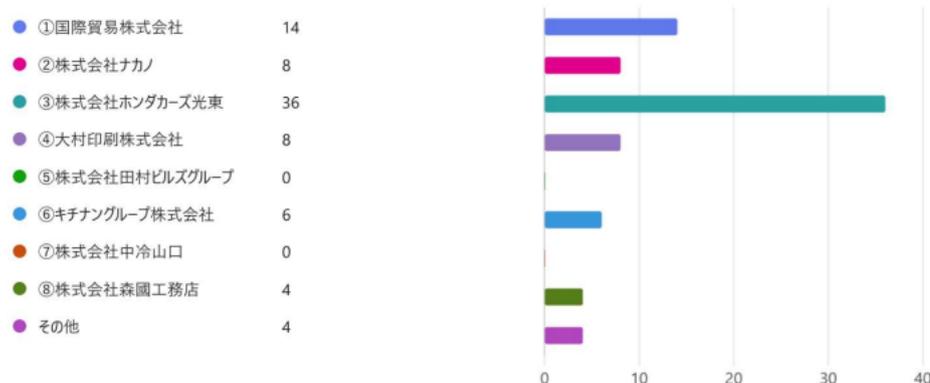
対象 当校入学予定者 山口県内の高等学校3年生の生徒 178名

回答数 57名の生徒より回答を得た (32.0%)

(3) アンケート結果

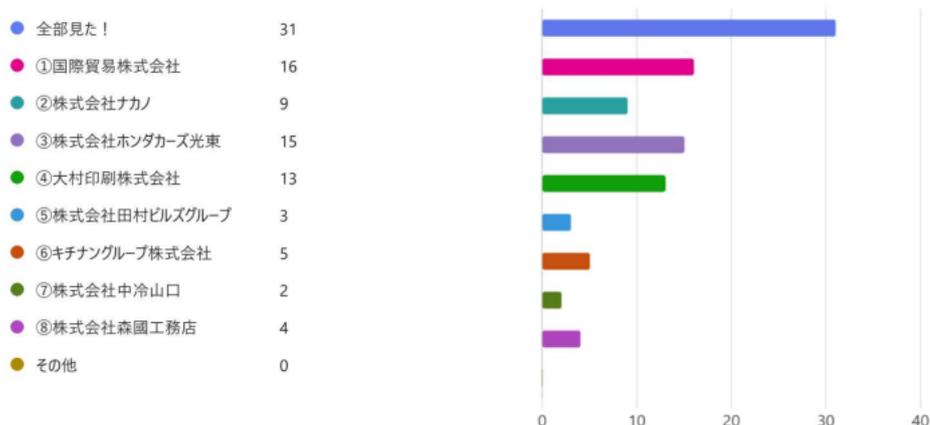
①企業認知度：16.7% (①～⑧までの集計数/ (8社×回答人数))

この企画を知る前に知っていた企業はありますか？ (複数選択可)



関心度は8社の企業採用HPの閲覧状況より算出、69.1% (閲覧数/ (8社×回答人数)) となった。この調査を実施することで参加者に対して企業認知度が52.4%向上した。

3. あなたが見たサイトを教えてください (複数選択可)



②職種認知度

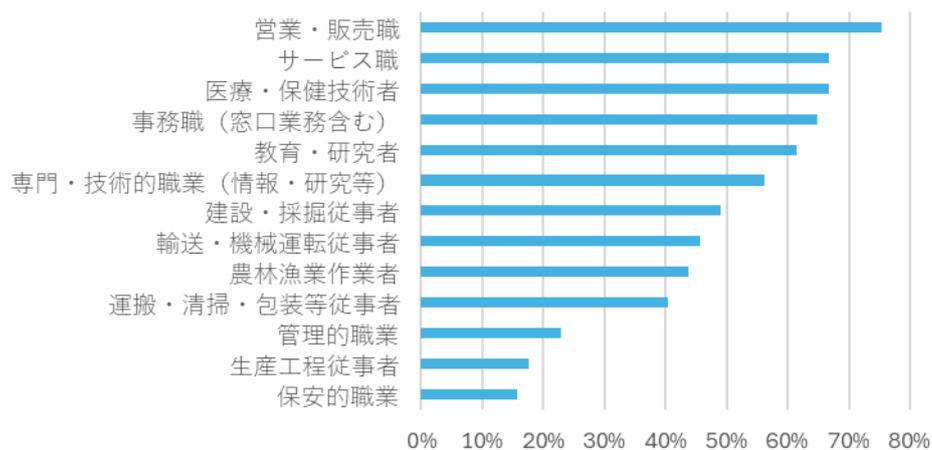
職種については JIS 規格の大分類コードを参考にアンケートを取得した。

○結果

	職種	回答人数	職種認知度
1	管理的職業	13	23%
2	専門・技術的職業（情報・研究等）	32	56%
3	医療・保健技術者	38	67%
4	教育・研究者	35	61%
5	事務職（窓口業務含む）	37	65%
6	営業・販売職	43	75%
7	サービス職	38	67%
8	保安的職業	9	16%
9	農林漁業作業	25	44%
10	生産工程従事者	10	18%
11	輸送・機械運転従事者	26	46%
12	建設・採掘従事者	28	49%
13	運搬・清掃・包装等従事者	23	40%

上記の結果を認知度が高い順に4つに整理した。

職種認知度



高校生に認知度が75%以上であったのが1職種で営業・販売職、50～74%の認知度が5職種専門・技術的職業（情報・研究等）、教育・研究者、事務職（窓口業務含む）、医療・保健技術者サービス職であった。25～49%の認知度が4職種で運搬・清掃・包装等従事者、農林漁業作業員、輸送・機械運転従事者、建設・採掘従事者、0～25%の認知度が3職種で保安的職業、生産工程従事者、管理的職業であった。

地域中小企業の活性化には、若者の視点に立ち、彼らが求めるものを理解し、魅力的な情報や機会を提供することも重要なため、現時点の職種への関心度は今後の説明会開催へのヒントとなる。

次年度の説明会に向けては、連携先の中小企業・誘致企業の中で各職種がどのような活躍ができるのか、具体的な事例やキャリアパスを提示することも効果的と考えられる。

その中でも特に、地域課題の解決に貢献できる仕事や、地域独自の技術や文化を活かせる仕事など、地域中小企業ならではの活躍の様子を魅力としてアピールすることが重要となってくる。

次年度は企業の説明会という観点ではなく、参加する高校生の能動的な学びを促す「探求型ワークショップ」を連携企業と学生のPBLで実施し、新学科での学びの楽しさを体感してもらいながら、職種理解を深化させ地域に残る意義を見いだす一助とする。

③就職に対する不安

就職に対する不安については、面接への不安、初めての就職活動への戸惑い、自分に合う仕事・就職先を見つけることへの不安、企業理解などの順で不安が上げられた。

社会人生活における不安については主に円滑な職業生活を送るためのビジネスマナーについて不安を上げていた生徒が多かった。

就職活動に関する不安	
面接が不安	7
就職活動が初めてのため	4
自分に合う仕事・就職先が見つかるかどうか	3
自分に合う仕事・就職先の判断基準が分からない	2
なりたい職種の試験に合格できるか	2
いろんな企業を知らないから	1
どこから探し始めればいいのか難しい	1
県内で働くか、希望する就職先がない場合は県外に出るか迷う	1
社会人生活への不安	
ビジネスマナー（敬語等含む）	5
過労したり足手まといにならないか	1
社会人としての常識	1
生活の変化や環境の変化に慣れることができるか不安	1
ちゃんとやっていけるのかが不安です。	1
知識不足	1
就職後の待遇	1
メンタルケア	1
払うべきお金	1

上記の結果が示す課題に対応するためには、新学科のカリキュラムにおいて、社会人として必要な基礎力と、就業経験を通じて自己理解を深める機会を提供する必要がある。

例えば、社会人基礎力の育成については4点、就業体験については3点を留意すると不安の解消につながると考えられる

【社会人基礎力】

- ① コミュニケーション能力：自己理解・他者理解を通じた多様性に対応する力。職場の人間関係のテーマに応じたグループワークやプレゼンテーションを取り入れ、相手に分かりやすく伝える力や、協調性を養う。
- ② 問題解決能力：課題解決型の授業や演習を取り入れ、論理的思考力や分析力を高める。
- ③ 自己管理能力：時間管理や目標設定に関する指導を行い、計画性や責任感を身につける。
- ④ ビジネスマナー：座学だけでなく、ロールプレイング形式での実践的な指導を取り入れ、言葉遣いや身だしなみ、電話応対などを習得する。

【就業体験】

- ① インターンシップ：事前学習・事後学習も含めたインターンシップカリキュラムにより、不安なく就業体験に踏み出す。実際の企業での就業体験を通して、時間管理、仕事内容や職場の雰囲気を理解する機会を提供する。
- ② PBL：教育連携企業との課題解決型の授業を実施し、様々な職種や働き方について学びを深めるとともに、新しい視点のアイデアや方策の提供などチャレンジ精神も育み、達成力を身につける。
- ③ OB・OG 訪問：卒業生との交流会を設け、就職活動の体験談やアドバイスを聞く機会を設ける。

④就職をしたい時期

84%以上の高校生が専門学校卒業時に就職を希望しているが、少数意見として高校生の時にしたかった、しばらくゆっくりしたい等という意見もあった。

..あなたが就職したい時期を教えてください（複数選択可）

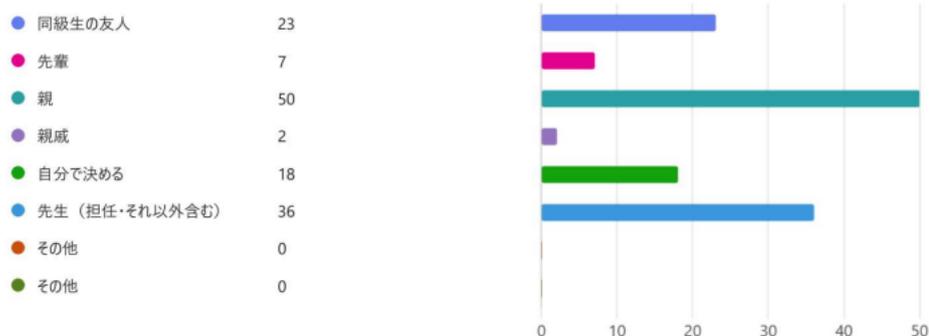


⑤相談者

高校生の相談者は、1 親、2 先生、3 同級生の順で多かった、特に 87.8%の高校生が親に相談をしていた。高校生は進路を決める際に、親や先生といった身近な大人を頼る傾向が強いことが示された。また、友人との情報交換も重要な要素であり、自分で決める人も 30%と一定数存在することも分かった。進路相談の傾向は、高校生の個性や置かれている状況によって異なるため、専門学校としては生徒が安心して進路を決められるように、様々な相談窓口や情報提供の充実を意識した運営が必要だと考えられる。

スクールカウンセラーやキャリアコンサルタントの配置、キャリアセンターや学校独自のコミュニケーションツールにおける進路情報提供、OB・OG との交流機会の提供、地域企業との連携が考えられる。

10. あなたが進路（就職含む）を決める時に相談する人を教えてください（複数選択可）



⑥就職の際の決め手（場所、親、賃金、休日数、福利厚生、その他）

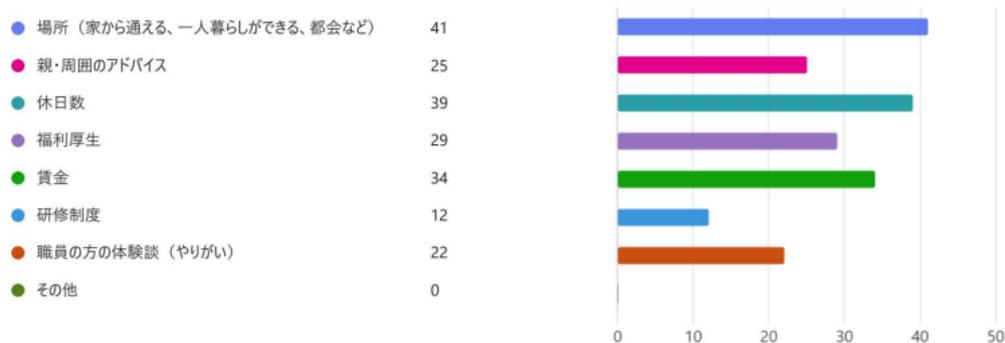
就職を決める際の優先事項として、1 場所(71.9%)、2 休日数 (68.4%)、3 賃金 (59.6%) の順であったが、研修制度・やりがいについても 20~40%の関心が寄せられている。

就職に対して、仕事内容だけでなく、生活面や待遇面も含めた総合的な満足度を求めていることが分かった。一方で、研修制度・やりがいについても一定数の関心度はあることから、仕事内容や職場の雰囲気を知る機会があれば、就職後のミスマッチを防ぎ、長期的なキャリア形成に繋がると考えられる。

そのため、新設学科にはインターンシップや PBL を通じた職場体験の機会を増やし仕事内容や職場の雰囲気の理解を促進させること、企業説明会や OB・OG 訪問の機会を設け、様々な職種や働き方について知ることも重要であると考えられる。

また、キャリア教育の授業で、現実的な労働条件や福利厚生に関する基礎知識を得ること。自己分析を通して、自分の興味や能力、価値観を明確にするなどといった将来の目標やキャリアパスを具体的に考えることも長期的なキャリア形成に繋がると考えられる。

あなたが就職をする時の決め手（気になること）を教えてください（複数選択可）



⑦説明会を終えて自分が身につけたいスキル

調査結果として社会人としてのマナー：31人が選択、専門知識を身につける：23人が選択、語学力を向上させる：3人が選択しており、「社会人としてのマナーを学ぶ」と回答した高校生が最も多く、全体の約半数を占めた。地域中小企業では、大企業と比べて社員一人ひとりの役割が大きく、周囲とのコミュニケーションや協力が不可欠であると Web サイトからも学んだと考えられる。そのため、設置学科においても、実践的なビジネスマナーを身につけ、インターンシップや PBL の事前事後指導もさることながら、自ら職場体験と大人とのコミュニケーションを通し、円滑な人間関係を築けるカリキュラムの構築が必要となる。

地域中小企業で働くために、今、何を準備したいですか？（複数選択可）



5. 講評

本報告書は、令和7年1月31日に実施された高校生地域中小企業説明会および追加で実施したWebアンケート調査の結果を踏まえ、得られた知見と考察を行い、次年度へ向けての課題を抽出する。

1. 次年度への課題

今年度は高校生にとっての地域中小企業の認知度や就職へ向けての気持ちと、実際に企業説明を聞いた上での変化を収集した。参加企業としても初の試みであり、就職に直結するような説明会であったことで本事業の魅力が伝わりにくかった面がある。

次年度は、高校生の能動的な学びを促す「探求型ワークショップ」を連携企業と学生のPBL体験会として実施し、新学科での学びの楽しさを体感してもらいながら、職種理解を深化させ、高校生が地元地域に残り「地域企業を元気にするIT人材」として専門学校で学び成長する意義を見いだすことを目指していく。

また大きな理由として今回の説明会では、認知活動を29校に行ったものの参加高校生が1名にとどまり、高校教員や高校生の企業認知度や関心度も低い状況であった。そのため当校に入学予定である高校生を対象として、地域の企業で働く魅力を採用HPから閲覧してもらいWebアンケート調査を追加で実施した。

その結果、高校生が就職に対して、仕事内容だけでなく、生活面や待遇面を含めた総合的な満足度を求めている一方で、具体的な仕事内容や職場の雰囲気に関する理解が不足していることが示唆された。

具体的には下記の4点に整理できる。

■今回の企業説明会で得られた具体的な知見

高校生の就職に対する不安： 面接への不安、初めての就職活動への戸惑い、自分に合う仕事・就職先を見つけることへの不安、企業理解不足などが示唆された。

高校生の就職の決め手： 場所、休日数、賃金が上位を占め、待遇面を重視する傾向が示された。

高校生の相談相手： 親が最も多く、次いで先生、同級生という順で相談者の多様性が乏しいことが分かった。

高校生が身につけたいスキル： 社会人としてのマナーが最も多く、専門知識も重視していた。

これらの知見を踏まえ、次年度は PBL 授業体験会について、高校生の不安解消や疑問解決にも繋がるプログラムを構築していく必要がある。

【プログラム例】

例えば、高校の探求の授業に合わせたテーマ設定（地域課題や SDGs など）を行い、高校生の興味関心に沿ったテーマを設定。

また、グループワークも体験してもらい専門学校生と高校生が混ざり合い、グループで課題について話し合うことで学び活性化を深める。

そしてグループごとに話し合った内容を発表し、参加者全体で共有し、他者の考えを理解し、多様性への対応力を磨いていく。

さらに専門学校生が高校生のアイデアに対して、1年間学んだ専門的な知識や視点からアドバイスを行い専門学校生にも有益な時間とする。

なお、評価については、高校教員、専門学校教員、企業、行政、地元経済団体の方にも協力頂き、考えたことが形になる過程を共に楽しむといった探求の時間を作ることで高校の授業に組み込めるものとする。

このような流れを作ることで、地域一体となって地域人材を育成する一助となる事業を次年度は提案したいと考える。また、高校生は主体的に考え、学び、成長する楽しさを味わいながら、地域企業への理解を深め、将来のキャリア形成に繋げたい。

最後に

今回の高校生地域中小企業説明会は、参加高校生が1名という結果に終わりましたが、Webアンケート調査を通して、高校生の就職に対する意識や課題を把握することができた。

特に、高校生が就職に対して、仕事内容だけでなく、生活面や待遇面を含めた総合的な満足度を求めている一方で、具体的な仕事内容や職場の雰囲気に関する理解

が不足していることが示唆されたことは、次年度の PBL 授業体験ワークショップを企画する上で重要な知見となった。

次年度は、今回の反省を踏まえ、高校生が主体的に学び、企業や地域社会との繋がりを深めることができる PBL 授業体験ワークショップを実施し、高校生の地域就職への関心を高めるとともに、新学科の魅力を効果的に伝えることを目指す。

【次年度の運営改善】

広報活動の創意工夫

今回のような高校への案内チラシ配布だけでなく、SNS や Web サイトを活用した情報発信、高校の先生方との連携強化や授業への提案など、より効果的な広報活動を展開する。

提供するプログラム内容の充実

高校教員へのヒアリングを通し、高校生の興味関心に沿ったテーマ設定や、グループワーク、発表会など、能動的な学びを促すプログラムを企画する。

専門学校生との連携強化

専門学校生が高校生のメンターとして参加し、学習サポートやキャリア相談を行うなど、専門学校生との連携を強化する。

企業との連携強化

この事業を通じて教育連携企業をつくり、高校生に対して、仕事内容や職場の魅力、働くやりがいなどを直接伝える機会を設けるなど、企業との連携を強化する。

以上の取り組みを通して、高校生が地域中小企業で働くことの魅力や、新学科で学ぶことの意義を理解し、将来のキャリア形成に繋がられるような PBL 授業体験ワークショップを目指す。